

2024 年 5 月 27 日

東日本電信電話株式会社 埼玉事業部

埼玉県秩父郡横瀬町にて森林づくり活動を実施 ～「埼玉県森林（もり）づくり協定」の一環～

東日本電信電話株式会社 埼玉事業部（事業部長：市川 泰吾、以下「NTT 東日本」）は、埼玉県（知事：大野 元裕）および公益社団法人埼玉県農林公社（理事：小畑 幹、以下「埼玉県農林公社」）と 2023 年 7 月 14 日（金）に締結した「埼玉県森林（もり）づくり協定^{※1}」の一環として、2024 年 5 月 24 日（金）、秩父郡横瀬町の公社営林「芦ヶ久保活動地」において、埼玉県や埼玉県農林公社の職員の指導のもと、NTT 東日本社員が森林の間伐・伐倒などの森林づくり活動を行いました。これは、2023 年 11 月 27 日（月）に続き、2 回目の活動となります。

また、活動後には埼玉森林インストラクターの方をお招きし、埼玉県県民の森の中を歩きながら、埼玉の自然植物の特徴や健全な森林育成のポイント等をお話いただき、森林保全に関する社員の知見を深めました。

本活動は、2025 年春季に埼玉県・秩父ミュージックパークで開催される、「第 75 回 全国植樹祭」の応援事業としても登録^{※2}されています。

※1 <https://www.ntt-east.co.jp/saitama/news/detail/pdf/hp20230719.pdf>

※2 <https://www.pref.saitama.lg.jp/shokujusai/event/events.html>



1. 背景・目的

NTT グループは、新しい環境エネルギービジョン「NTT Green Innovation toward 2040^{※3}」として、「2030 年：NTT グループの温室効果ガス排出量 80%削減（2013 年度比）等」「2040 年：NTT グループのカーボンニュートラル」の目標を掲げ、環境負荷ゼロと経済成長の同時実現をめざして事業活動を行っています。こうした中、NTT 東日本も、「地域の未来を支えるソーシャルイノベーション企業」として、地域に根差した社会貢献活動参加や、ICT を活用した環境保全の取り組みを通じ、地域循環型社会の実現に貢献していきたいと考えております。

埼玉県は、県土面積の約 3 分の 1 が森林であるため、豊かな生態系の維持や温室効果ガス排出量の削減に向けて森林づくりは大きな効果があります。社員自身による森林間伐・伐倒、および森林インストラクターによる健全な森林育成についての現地でのレクチャーを通じて、日本の森林が抱える課題への理解や、林業における ICT 活用などにも知見を広げ、持続可能な森林づくりに貢献してまいります。

※3 <https://group.ntt.jp/newsrelease/2021/09/28/210928a.html>

2. 開催概要

日時 : 2024 年 5 月 24 日（金）9:50～17:00

実施内容 : 間伐・伐倒等の活動、埼玉森林インストラクターによる森林自然観察会

場所 : 埼玉県秩父郡横瀬町大字芦ヶ久保地内、埼玉県県民の森
参加者 : NTT 東日本社員 約 40 名

3. 今後の取り組み

- ・ 公社営林の森林整備に対する継続した活動支援
- ・ 「埼玉県森林 CO2 吸収量認証制度※4」にて、森林づくり活動による CO2 吸収量の認証取得

※4 <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0905/co2ninsyou.html>

<当日の活動模様>

森林で伐採活動に取り組む様子



森林自然観察会

